

地域紹介の通信（１）

地域のお勧めポイントを、通信形式で紹介してみます。今回は、鎌倉のあじさいめぐりの案内です。「テーマカラーを決める」「テキストボックスによる段組レイアウト」など、通信や新聞形式の文書で必須の手法を、確認しておきましょう。

１．準備

①完成図（最終ページ）をイメージして、テーマカラー、使用するフォント・写真素材を決めます。作品例では、本文には「HGP 教科書体」、見出しには「HGP 創英角ゴシック UB」を使用します。

②写真素材を、ネットで探してダウンロードしておきます。作品例では、「写真 AC」サイトから、右の写真を用意しました。



２．全体レイアウト

①ワードで新規文書を開きます。「ページレイアウト」タブ→「余白」→「狭い」に設定。

②「デザイン」タブ→「配色」→「色のカスタマイズ」で、決めたテーマカラーを設定します。作品例では、「アクセント 1」に紫色、「アクセント 2」に暗めの緑色を設定しました。

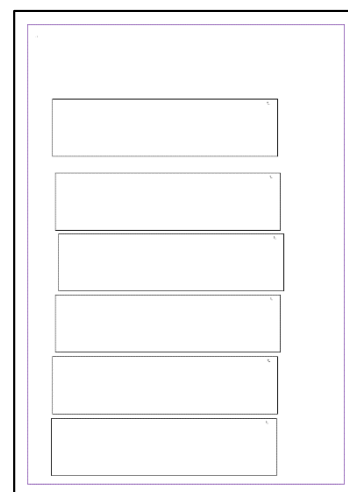
③「ホーム」タブ→「スタイル」→各スタイルを右クリック→「変更」で、おもな使用フォントを設定します。作品例では、「標準」スタイルは教科書体 11pt に、「見出し 1」スタイルは角ゴシック 12pt で「アクセント 1」色に設定しました。

※「書式▼」→「段落」で、「1 ページの行数を指定時に文字を行グリッド線に合わせる」のチェックをはずしておきましょう。

④「デザイン」タブ→「ページ罫線」で、ページ全体に「アクセント 1」色の罫線を設定します。

⑤テキストボックスで、段組を設定します。完成イメージから、テキストボックス 1 段のおよその高さを 35mm に決めました。「挿入」タブ→「テキストボックス」→「縦書きテキストボックス」で、適当にテキストボックスを挿入。その後、「書式」タブで、高さを 35mm に設定します。

⑥⑤のテキストボックスをコピーして、縦に 6 個並べます。一番上と一番下のポジションさえしっかりしていれば、途中は適当で OK。



Word227

⑦ 6 個のテキストボックスを同時に選択し、「書式」タブ→「配置」→「左揃え」「上下に整列」で、配置を整えます。

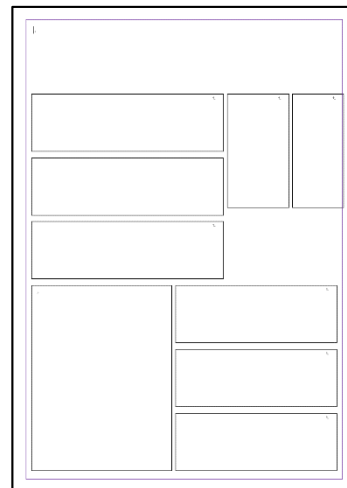
⑧ 一番上のテキストボックスを選択して、「書式」タブ→「リンクの作成」→2 番目のテキストボックスをクリックして、1 番目と 2 番目のテキストボックスをリンクさせます。

同様にして、2 番目と 3 番目、……、5 番目と 6 番目をリンクさせて、すべてのテキストボックスをつなげます。

⑨ 見出しやリード文用に、縦書きテキストボックスを挿入。案内地図用に、横書きテキストボックスを挿入。全体をおおざっぱに配置しておきます。

※ 1～3 段目および 4～6 段目のテキストボックスは、ブロックとしてレイアウトされます。そのため、同時に選択して、横移動や幅の拡大縮小をするようにします。

※ 適宜、上書き保存しておきましょう。



3. タイトル・見出し

① タイトルスペースに、四角形を挿入。「アクセント 2」色配列のもっとも薄い色（白＋基本色 80%）で塗りつぶします。

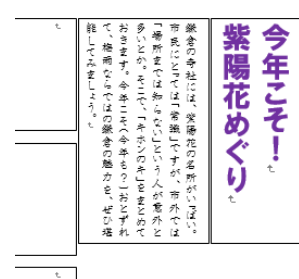


② ワードアートを挿入、「Kamakura Walker」と入力。フォントの色は「アクセント 2」色に、サイズは適当に設定します。

③ ②の「K」「W」のみ選択して「アクセント 1」色に設定、フォントサイズも 1.5～2 倍ぐらいに設定します。「K」「W」とそれ以外のフォントサイズを、あれこれ調整してみましょう。

④ ワードアートで、「鎌倉ウォーカー」「6 月号」も挿入し、作品例のように配置します。

⑤ 見出し用およびリード文用のテキストボックスに、見出し・リード文を入力します。見出しは「見出し 1」スタイルに設定後、フォントサイズを適宜拡大します。



4. 本文

① 1 段目のテキストボックスに、本文を入力していきます。入力し続けていくと、自然と下の段に移動していきます。

② 写真を入れたい部分には、適当に改行を入れておきます。

③ 「明月院」など寺院名の行は、「見出し 1」スタイルに設定。

④ 案内地図用テキストボックスにも、本文を入力。見出し行を「見出し 1」スタイルに設定後、フォントサイズを拡大し、中央揃えに設定します。



5. 写真の挿入

① どのテキストボックスも選択していない状態で、用意した写真を挿入し、適当な大きさに調整しておきます。「書式」タブ→「文字列の折り返し」→「前面」に設定。

※テキストボックス内に写真を挿入するほうが手軽ですが、微妙な位置調整ができなくなります。今回は、テキストボックス外に写真を挿入する方法をとります。

② 写真の位置や大きさ、テキストボックスのサイズを修正して、全体のレイアウトを調整します。

※「写真の、幅だけあるいは高さだけ小さくしたい」というときは、「トリミング」機能を利用します。



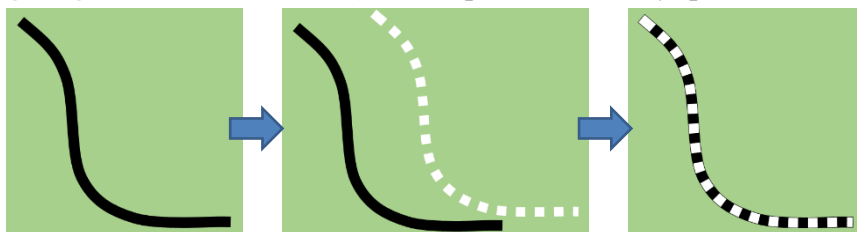
③ 「6. 地図の作成」を参考に、地図を挿入します。

④ 案内地図用テキストボックスの枠線を、「アクセント 1」色に設定。その他のテキストボックスは、枠線なしにします。

6. 地図の作成

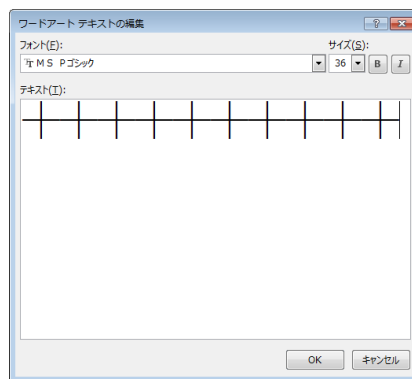
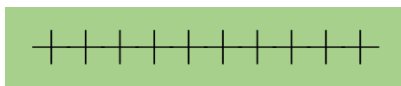
(1) JR 線の作り方

- ①曲線を挿入します。
- ②色は黒、太さはやや大きめ（たとえば 20pt）に。
- ③②をコピーし、色は白、点線に。太さは②よりも 2pt 小さくします。
- ④②と③を同時に選択して、「書式」タブ→「配置」でピッタリ重ね合わせます。

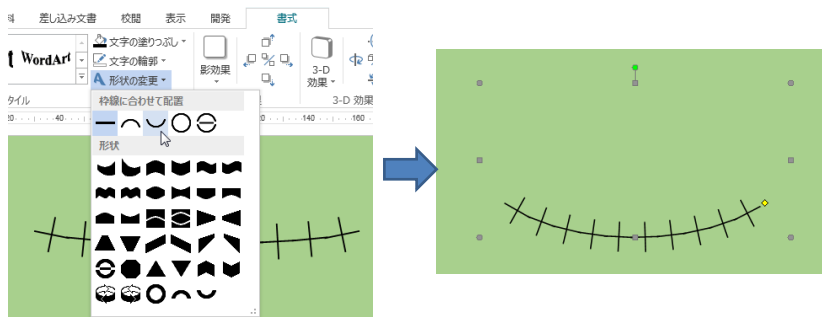


(2) 私鉄線の作り方

- ①Alt+「I」→「P」→「W」で、Word2007 以前のワードアートを挿入します。
- ②「けいせん」と入力して変換し、「十」を入力。この罫線文字を、適当な数、入力して「OK」。
- ③「書式」タブで、文字の塗りつぶしは黒、文字の輪郭はなしに設定。



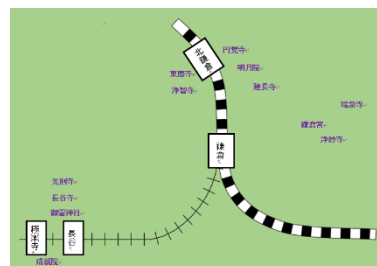
- ④③をコピーします。
- ⑤④を、「書式」タブ→「形状の変更」→「下アート」（または「上アーチ」）。
- ⑥高さを拡大し、変形ハンドル■を調整して、形を整えます。



- ③と⑥を組み合わせることで、私鉄線を描きます。

(3) 図としてコピー

- ①縦書きテキストボックスで駅を作成。
- ②横書きテキストボックスで、寺院名を作成。
- ③でき上がったら、すべてのオブジェクトを選択してコピー→作品文書で、「図として貼り付け」します。



Kamakura Walker 鎌倉ウォーカー 6月号

今年こそ！

紫陽花めぐり

鎌倉の寺社には、紫陽花の名所がいっぱい。市民にとっては「常識」ですが、市外では「場所までは知らない」という人が意外と多いとか。そこで、「キホンのキ」をまとめておきます。今年こそ（今年も？）おとずれ、梅雨ならではの鎌倉の魅力を、ぜひ堪能してみてください。



明月院

日本で「あじさい寺」といったらこのお寺を指す、といっているほどの名所です。北鎌倉駅から、徒歩10分。

参道から本堂にかけて、2500株ほどが植えられています。ほとんどが、日本古来の品種である「ヒメアジサイ」という種類です。「明月院ブルー」と称されるほど青い色が強く出ているのが特徴。毎年6月上旬から7月上旬に



かけて咲きますが、日を追って色が濃くなるので、後半が見ごろ。

また、同じ時期にハナショウブも見ごろを迎えるので、忘れずに鑑賞してみてください。

長谷寺

長谷駅から徒歩5分。散策路に沿って、2500株ほどのあじさいが植えられています。あじさいの季節ともなるとたいへん混雑し、週末は順番待ちとなるほどの人気です。散策路は斜面に作られ、途中で由比ヶ浜の海も一望できます。毎年6月上旬から7月上旬に咲き、見ごろは斜面の上部から下部で微妙にズレているため、長い期間で楽



しめます。また、明月院とは逆に、多色とりどりのあじさいが植えられています。同じ時期に、ハナショウブやイワタバコも見ごろを迎えます。

成就院

極楽寺駅から徒歩5分。煩惱の数と同じ108段の参道に沿って、般若心經の文字数と同じ262株のあじさいが植えられています（過去形！）。参道から振り返ると、あじさいの向こうに由比ヶ浜が見渡せる眺望。



若木のあじさいが根付き、かつてのように楽しませてくれるには、しばらく時間がかかりそうです。工事期間も、参拝はできます。

紫陽花みどころマップ

あじさいで有名な寺社の多くは、北鎌倉駅・長谷駅周辺に集中しています。ここに紹介した「三大名所」以外にも、ぜひ探索してみてください。

